

7. 北陸（地域別調査機関：一般財団法人北陸経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (北陸)	◎	－	－
	○	商店街（代表者）	・新型コロナウイルス次第のところはあるが、イベントなどが計画されており、前年より動きは良い。宝石関係は良い動きということである。
	○	コンビニ（店舗管理）	・3か月先には感染拡大が落ち着いているはずである。それに伴い消費活動が活発化する。
	○	コンビニ（営業）	・新型コロナウイルスに慣れてくると、まん延防止等重点措置が適用されていても良くなると思う。
	○	乗用車販売店（経営者）	・今まで受注残となっていたところに新車が入荷してくるので、売上が多くなる見込みで計画できる。
	○	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・これまでも新規感染者数の増減に接客数が左右される状況が続いており、今回も新規感染者数が落ち着けば回復するとみられ、好不調の波は感染状況次第である。一方で、この先の新生活などは新型コロナウイルスの感染状況に左右されずに確実に実需が発生するため、こういったニーズを取り込んでいきたい。
	○	旅行代理店（従業員）	・新型コロナウイルスオミクロン株の流行は1～2か月以内に収まってくるとみているので、今よりは良くなっていると考える。
	○	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が3月に入れば収束すると一部に報道があり、それに期待している。
	□	一般小売店〔精肉〕（店長）	・今後も豚肉ととり肉の動きは良く、牛肉の動きが良くない状態が続くとみているが、外食の自粛などが出来れば内食等で伸びてくる可能性もあり、どちらともいえない状況である。
	□	一般小売店〔書籍〕（従業員）	・ここ数か月は現状と変わらないと考える。
	□	百貨店（売場主任）	・2～3か月先では3回目のワクチン接種が進んでいるとは考えにくいので、景気が良くなるのはもう少し先だとみている。
	□	百貨店（販売担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大に関係なくモチベーション消費は例年並みに戻ると予測している。2年程度中止していた入学式や入社式などの開催を見込んでおり、関連需要が拡大し、祝いのギフトも通常に戻るとみている。旅行需要は一旦回復傾向にあったが、新型コロナウイルスの感染拡大により今後停滞する可能性がある。しかし、以前のように一切の旅行が駄目という感じではなく、感染状況をみて短距離の旅行が増えると思う。この需要に合わせた商売での売上拡大は難しいものの、現状維持はできるとみている。
	□	スーパー（統括）	・新型コロナウイルスオミクロン株などによる影響が不透明ではあるが、消費者マインドの低下による節約志向は継続するとみている。
	□	家電量販店（店長）	・備付けアパートが増えているため、新生活需要は期待できない。
	□	家電量販店（本部）	・新型コロナウイルス変異株の影響がいつまで続くか次第である。社員の感染等が心配である。
	□	乗用車販売店（役員）	・納車遅れの状況に余り変化はないと考える。
	□	自動車部品販売店（役員）	・ガソリン価格の高騰に対して政府の対策がどのような方向になるのか見通しが立たない状況で、市場の混乱を招きかねない。半導体不足の影響も広がっており、明るい兆しや情報がない。
	□	住関連専門店（役員）	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大傾向が、3月の需要期にどのような影響を与えるのか全く読めないが、再び家庭内の環境を見直す流れが出てくるとも予想され、耐久消費財の消費に若干期待している。
	□	その他専門店〔酒〕（経営者）	・これ以上悪くなってほしくないという希望的観測であるが、景気は変わらないと考える。
	□	高級レストラン（スタッフ）	・新型コロナウイルス新規感染者数が増えた場合の対応が変わらなければ、飲食店で明るい見込みは立てられない。
□	スナック（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況次第だと考えるが、感染症が終息しない限り元には戻らない感じである。また、諸外国の紛争などもあり、この先が分からない。	
□	観光型旅館（経営者）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が落ち着く頃までは現状が続くとみている。	

□	通信会社（職員）	・新型コロナウイルスオミクロン株の影響で、半導体における納期等の遅れ幅が広がっている。
□	通信会社（営業担当）	・大きく変動しそうな要素が今のところ見当たらない。卒業の時期を迎える人の動きに期待したい。
□	通信会社（営業担当）	・本来であれば新生活に向けて学生の購入が増え、その家族の購入も増えるが、新型コロナウイルスの感染が落ち着かない限り、販売数は伸び悩むとみている。
□	通信会社（役員）	・今月同様、通信、放送サービス共に前年同月を上回る契約数で推移していくと考える。
□	通信会社（役員）	・景気変化につながる材料が見当たらず、横ばいだと考える。
□	住宅販売会社（従業員）	・新型コロナウイルスの感染拡大による影響で、2月のイベントはほとんど中止か延期となりそうである。当然客の動きも鈍くなるとみているので契約の延期が増え、契約件数も伸びないと考える。
▲	一般小売店〔事務用品〕（店長）	・このままコロナ禍が続くと、ネット通販での買物が多くなると考える。
▲	一般小売店〔鮮魚〕（役員）	・新型コロナウイルスの感染状況が収束しないことには全く先が見えない。
▲	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルスの感染状況次第だが、恐らく入学式、卒業式を中心としたセレモニーのウェアや、祝いや祝い返しのギフトといった関連の需要や、新生活、旅行、外出などに関連した買物は低迷するとみられ、厳しい動きになると考える。
▲	スーパー（店長）	・小規模企業で廃業などの動きが散見され、一般消費の冷え込みも懸念している。
▲	スーパー（総務担当）	・再び新型コロナウイルス感染が拡大しだしている。
▲	スーパー（仕入担当）	・来客数の回復が見込めないなかで、値上げの影響からディスカウントショップやドラッグストアへの客の流出を懸念している。
▲	スーパー（店舗管理）	・県外資本の競合店進出により、更なる競争激化が避けられず、おのずと流動客化が進む。地方のため年々なだらかに人口が減少しているが、小売店が増えている状態のため、良くなる兆しがみえない。
▲	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況による。
▲	衣料品専門店（経営者）	・先行きが全く不透明で予断を許さない。このままだと経営にも影響が出てくると心配している。
▲	乗用車販売店（従業員）	・大雪や新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大のため、来客数がかかり減っている。
▲	都市型ホテル（役員）	・県内にまん延防止等重点措置が適用され、北陸全域での移動自粛により今後は近隣からの宿泊客減少を懸念している。一方で新型コロナウイルスオミクロン株の重症化しにくい特性や3回目ワクチン接種の早期化によって感染拡大のピークが収まり、宿泊客減少に歯止めが掛かることを期待している。
▲	パチンコ店（経理）	・新型コロナウイルス第6波による影響が出てきそうである。
▲	競輪場（職員）	・新型コロナウイルスの感染再燃により、外出自粛が進むとみている。
▲	その他レジャー施設〔スポーツクラブ〕（総支配人）	・新型コロナウイルスに対する県独自の警戒態勢が一段階厳しくなり、客の意識は再びピリピリしてきて、行動も消極的になっている。新規入会者がなく、退会や休会が増加に転じている。依然として燃料費の高騰が続いており、厳しい環境になってきている。
▲	住宅販売会社（従業員）	・新型コロナウイルスの感染拡大がひどくなり、客の動きにも変化が現れるとみている。
▲	住宅販売会社（営業）	・給与が上がらない状況でのインフレ化に加え、終息のみえない新型コロナウイルスの感染拡大により、客のモチベーションが上がる要因が思い当たらない。
×	商店街（代表者）	・通常でも2月は売上が落ちる。このような状況が続くと、暖かくなるまで人出の回復はなさそうで大変心配している。
×	商店街（代表者）	・まん延防止等重点措置が適用され、店頭販売が更に厳しい状況になると予想している。ネット販売は好調なので、当面はネットショップやSNSでの情報発信に力を入れたい。

	×	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスオミクロン株の報道が収まるまでは、恐らく以前の最悪期に近づいていくと考える。新型コロナウイルスに慣れた感じもあるが、郊外でしかも高齢客が多い当店では、実直に客が行動を自粛する傾向にあるので、今月よりも確実に来客数は減少すると考える。
	×	衣料品専門店（経営者）	・たとえ新型コロナウイルスの感染拡大が収束に向かっているとしても、人々の警戒心は簡単には拭えず、消費は停滞すると考える。
	×	一般レストラン（店長）	・例年忙しくない時期だが、まん延防止等重点措置が適用され、新型コロナウイルス感染症急拡大の先が見えない。それに加えて厳しい選挙戦となりそうな知事選が控えており、プラスの要因がない。
	×	一般レストラン（統括）	・2月20日までのまん延防止等重点措置の適用により、外出を控える人々が多くなり、消費が減ると考える。
	×	観光型旅館（スタッフ）	・新型コロナウイルスオミクロン株の感染が全国的に拡大し、まん延防止等重点措置が多く都道府県で適用されたことで、新規予約が非常に少なくなっている。さらに、1月27日から県民宿泊割引も停止となり、キャンセルが発生している。
	×	都市型ホテル（スタッフ）	・新型コロナウイルスオミクロン株の急拡大により、第5波のときと同様に先が見えなくなっている。
	×	タクシー運転手	・新型コロナウイルス感染症の第6波がいつ頃終わるのか分からないこともあり、先行きが不安である。
	×	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの感染が拡大している。
	×	テーマパーク（役員）	・新規感染者数は全国的に増加傾向にあり、3回目のワクチン接種の進捗も遅れており、今回の感染状況が落ち着くまではもう少し時間が掛かると考える。まだまだ悪くなる方向にあるとみている。
	×	住宅販売会社（従業員）	・新型コロナウイルスの影響が長期にわたり、企業も疲弊してきている。設備投資や従業員賃金の減少など、影響が広まらないか心配である。
企業 動向 関連 (北陸)	◎	—	—
	○	建設業（経営者）	・公共土木工事を主とする当社も同業他社も年度末工期の工事完成に向けて多忙で、利益が上がり好況感も出るが、新型コロナウイルスオミクロン株の影響が続き、サービス業では不振が続く。差引きするとやや良くなるかと考える。
	○	輸送業（役員）	・新型コロナウイルスが弱体化すればやや良くなる。
	○	通信業（営業）	・新型コロナウイルスの感染拡大状況に左右されるものの、3月決算期の会社が多く、駆け込み需要は相応にあるとみている。
	○	税理士（所長）	・飲食店関係も含めて、新型コロナウイルスの感染が1か月弱で終息するという前提があれば、リベンジ消費が期待できる状態である。観光や販売関係を含めているいろいろなものが動き出し、物流も動き出せばチャンスが広がる。新型コロナウイルスによるマイナス要因が排除された場合という前提条件はあるが、感染状況が好転すれば景気回復のスピードはかなり上がると考える。
	□	プラスチック製品製造業（企画担当）	・日本を含む世界的な新型コロナウイルスオミクロン株による感染拡大で、個人消費はなかなか本格的に回復しないとみている。
	□	金属製品製造業（経営者）	・2～3か月先分の受注状況を見て、変わらないと考える。
	□	一般機械器具製造業（経理担当）	・引き続き自動車関連の需要に比べてオートバイ関係の需要が好調で、高い生産レベルを維持しているものの、前年の前半から続いている船舶輸送関係の混乱の影響が継続しており、輸出が伸び悩んでいる。
	□	一般機械器具製造業（総務担当）	・半導体関連など需要は旺盛であるが、新型コロナウイルスの感染が再び拡大しており、先行きが不透明になってきている。
	□	精密機械器具製造業（役員）	・ここしばらく国内に対する売上は回復基調にあったが、新型コロナウイルスオミクロン株の感染爆発による影響を心配しており、何とも予測し難い状況である。
	□	輸送業（管理会計担当）	・新型コロナウイルスオミクロン株による感染拡大の影響で経済活動の制限など不確定要素が大きく、現状程度を見込む。

	<input type="checkbox"/>	金融業（融資担当）	・前年末にかけて個人消費や観光及び飲食業に回復の動きがみられたが、年明け以降の新型コロナウイルスの感染拡大を受けてまん延防止等重点措置が適用され、個人消費への影響を懸念している。加えて原材料価格の上昇や燃料コストの上昇が企業収益の下振れ要因となっている。
	<input type="checkbox"/>	不動産業（経営者）	・個人客も法人客もまだ動きが活発ではなく、問合せが少ない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	食料品製造業（経営企画）	・新型コロナウイルスオミクロン株の新規感染者数の急増による影響は計りしれないが、需要の変化への対応力次第で受注量や販売量を維持することは可能だと考える。問題は、原材料や燃料などの高騰や労働力不足への対応など、様々なコストアップへの対策である。
	<input checked="" type="checkbox"/>	繊維工業（総括）	・外国人技能実習生を中止とした人手不足や原材料価格の高騰に更に拍車がかかることのほかに、新型コロナウイルスオミクロン株による感染拡大の影響を懸念している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	建設業（役員）	・足元の受注量は今のところ順調な見通しだが、資材価格の高騰など、先行きは依然として不透明である。
	<input checked="" type="checkbox"/>	金融業（融資担当）	・新型コロナウイルスオミクロン株の流行のピークがこれからとなり、今後1～2か月は緊急事態宣言の発出や行動制限が厳しくなり経済活動が停滞することから、取引先は業況への影響を気にしている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	司法書士	・建築資材や原油価格の高騰、北京オリンピック後の中国景気など、不安要素を述べる客が多い。
	<input type="checkbox"/>	—	—
	<input checked="" type="checkbox"/>	—	—
雇用 関連 (北陸)	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・3回目のワクチン接種が進むことで、前年同様にゴールデンウィーク前に新型コロナウイルスの感染状況が1回落ち着くとみているので、今よりはましな状況になると考える。しかし、ゴールデンウィークに前年同様、人の流れを元に戻す政策が採られたら、今と変わらなくなるだろう。
	<input type="checkbox"/>	民間職業紹介機関（経営者）	・なかなか先を見通せないが、需要が戻りつつあり、控えていた求人も増加してくるとみている。
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスの影響は確かにあるが、現時点でも季節的なスポット案件に対して例年並みの求職者数であり、この先コロナ禍が鎮静化し、新年度に向け増加するであろう求職者と求人各社との雇用マッチングが増加するものとみている。
	<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（編集者）	・求人数に大きな変化がない。
	<input type="checkbox"/>	新聞社 [求人広告]（担当者）	・新型コロナウイルスオミクロン株による新規感染者数が県内でも急速に増加し、再び消費行動が縮小するとみている。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスの第6波が到来しているが、これまでのように求人控える事業所が少ないようにみえる。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス変異株による感染状況によると考えるが、求人状況からは現状維持の企業が多いようである。
	<input type="checkbox"/>	学校 [大学]（就職担当）	・求人数について、状況が変わる要素や気配が見受けられない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	新聞社 [求人広告]（営業）	・新規感染者数が多くなると、企業活動が自動的に委縮する。新型コロナウイルスの感染状況次第である。
	<input type="checkbox"/>	—	—